

Australia



Juliet Bourke

Partner in Human Capital Consulting/Leader of Deloitte Australia's Diversity and Inclusion Consulting Practice/Co-Leader of Deloitte Australia's Leadership Practice

ヒューマンキャピタル、マネジメント、法律領域で25年以上の経験を持つ。企業の経営幹部やグローバル組織に対し、D&I、リーダーシップ、カルチャーに焦点を当てた変革を通じて、職場のパフォーマンス向上へ向けた支援を行う。2016年出版の最新著書『Which Two Heads Are Better Than One?: How Diverse Teams Create Breakthrough Ideas and Make Smarter Decisions』では、多様な思考を構築し、チームパフォーマンスを次のレベルへ導く方法を説く。豪企業ダイバーシティ会議のメンバーであり、the Harvard's Women's Leadership Board等の複数の委員会や賞の審査員を務めている。Women Lawyers Association of NSW (Achievement Award)、University of NSW (Alumni Award)、Centre for Leadership for Women等の受賞歴がある。TEDx等、何百もの国際会議で基調講演を行っている。



Bernadette Dillon

Director in Human Capital Consulting, Specializing in Diversity and Inclusion

公認会計士の経歴を持ち、D&I戦略開発、リーダーシップアセスメント及び開発、アナリティクス及び診断、カルチャー変革の観点で、国内外のあらゆる組織へ支援を行っている。Juliet Bourkeとの共同論文「The Six signature traits of inclusive leadership: Thriving in a diverse new world」をはじめ、D&I関連の出版物を数多く共同執筆している。



Christie Smith

West Managing Director of Consulting/National Managing Principal for the Deloitte University Leadership Center for Inclusion

経営戦略を、組織構造、タレント、リーダーシップ育成、グローバル人員配置計画の要件と整合させることに焦点を当てたコンサルティングサービスを25年以上提供している。また、企業価値、リーダーシップ、カルチャー、タレントといったテーマで講義や執筆を積極的に行っている。サンフランシスコ・ビジネス・タイムズより、ビジネスにおいて最も影響力のある女性の一人に過去2年連続で選ばれている。その他、2013年にはダイバーシティジャーナルより「注目の女性」に選ばれ、フォーチュンの”Best Advice”に取り上げられた。また、執筆論文「Uncovering talent: A new model of inclusion」はニューヨーク・タイムズ、ファストカンパニー、フォーブスに取り上げられた。

Canada



Patricia Daley

Partner/Leader of Deloitte Canada's Diversity and Inclusion Practice/Talent Leader of Deloitte Canada's Consulting Practice

カナダ、US、オーストラリア、ヨーロッパでの24年以上のコンサルティング経験を持つ。専門領域はビジネス及び人材戦略、イノベーション、カスタマーエクスペリエンス、タレントプログラム、経営モデル、イノベーション及びIT戦略である。経験豊富なビジネスアドバイザーであり、金融、公共セクター、小売り、エネルギー業界等のあらゆるクライアントの支援を行っている。



Carolyn Lawrence

Leader in Gender Diversity and Inclusion

イベント、メディア、コンサルティングを通して女性活躍を支援する、カナダ国内で有名な事業の社長兼CEOを10年間務めた経験を持つ。その事業では、リーダーの役割を熱望する女性たちの声を聞き、理解することに親身に取り組むと共に、女性の採用やリテンションを望むクライアントの支援を行った。カナダ市場のD&Iリーダー達と多くのコネクションを持ち、各種団体やメディアから女性のリーダーシップについて発言を求められる立場にある。



Emily Sendall

Organization Design Specialist/Co-Chair of Deloitte UK's LGBT Network

組織設計、経営モデル設計、ガバナンス設計、ダイバーシティアセスメント、ダイバーシティモデル開発の経験を有する。グローバル変革プログラムから、国内外の小規模組織での設計・開発プロジェクトまで数多くの経験がある。D&Iに強い関心があり、2008年からDeloitte UK内のD&Iイニシアティブに積極的に関与している。活動が評価され、ファイナンシャル・タイムズ発行の未来のLGBTリーダーリストに過去2年連続ランクインしている。